

会議状況等報告書							報告者	林 理帆			
会議の名称		令和4年度第2回おおぶ文化交流の杜図書館運営委員会									
日時		令和4年9月14日(水) 午後1時30分～午後3時12分					場所	おおぶ文化交流の杜図書館 サポーター室2			
出席者	委員	加古 有子	松岡 礼子	岡田 知之	山川 剣	鈴木 善博	岡田 容子	赤堀 路世	神田 由美		
		○	○	○	欠席	○	欠席	欠席	○		
	事務局	信田 部長	田中 課長	大河内 係長	永露 主任	林 主任	上野 図書館長	小倉 マネージャー			
○		○	○	欠席	○	○	○				
傍聴者 0名											
内容											
1. 委員長あいさつ											
<p>先日、論文を書くためにこちらの図書館に協力していただいたが、図書館のデータは論文でも認められるぐらい信憑性が高いので、レファレンスの利用促進につながると良いと思う。今日はそのような話も議論していきたいのでよろしくお願いします。</p>											
2. 議題											
(1) 令和4年度4～7月期事業実施報告について											
※資料1～5に基づき事務局説明											
【意見交換】											
(委員) 資料5「期間中に発生した事故・ご意見」の中で報告のあった、予約棚の下に本が隠される件について、予約棚に設置してあるパソコンで陰ができ死角が生じてしまう。斜め上からミラー等を設置すると良いと思う。											
(館長) 対応を検討する。											
(委員) 資料3の「地区別登録者数・地区別貸出点数」について、市外の方も地区別に数値を出して分析すると良いのでは？以前の資料は地区(町)ごとの人口や合計数も記載があった。私自身も分析をしたが、市民57%、市外43%であり、大府市は市外の利用者が多いことが特徴であるため、この結果を全体の図書館サービスに活かすと良いのでは。											
(館長) 市外については、市ごとの数値は出ない。市内の町別は出る。一部の市町村だけは市ごとに出る。											
(委員) 市外の利用点数は資料に反映できるとよいのでは。なぜ日本一の貸出件数を誇る図書館であるにもかかわらず市民の貸出件数が増えないのか検討すると良いと思う。											
(委員) 市内の地区(町)ごとの人口に対する利用件数の割合も資料に記載してあると、その地区の学校に利用促進を呼びかけることも検討できるので良いと思う。											

(委員) 資料4について、事業終了後にアンケートを取る際、事業ごとの目的が達成できたかどうかが大変だと思うので、事業ごとに目的が達成できたかどうかを分析できる質問項目があると良いのでは。

(委員) 資料5「期間中に発生した事故・ご意見」の中で報告のあった、館内で勉強している利用者に対する声掛けの頻度の件について、私自身が勤める大学は、一部の図書館のみ館内での勉強を認めている。この他の図書館は、勉強するための図書館利用はふさわしくないという考えであり、認めていない。このあたりの考え方はどのように整理しているのか？

(課長) この図書館を設置するにあたり、基本計画書の中で勉強ができる学習室を設けると定めている。学習室の管理はホール側が担っている。学習室は勉強に集中してもらおう場とし、公民館でもそのような場所を提供しているところがある。

(委員) 新型コロナウイルス感染症の流行以前は、学習室の利用は先着順であり、開館する2時間前から子どもたちが並ぶ姿も見られた。

(課長) 学習室は、新型コロナウイルス感染症の影響により、以前の先着順から予約制度へ変更したため行列は見かけなくなったが、その分、予約できなかった人は来館を諦めてしまうこともある。運営上のトラブルは減ってきた。

(委員) 学校の試験前は空いている場所をうまく活用できれば良いと思う。

(小倉) 新型コロナウイルス感染症の流行以前は、学習室は時間制限が無かったため朝から晩までずっと利用する方もみえたが、予約制になってからは3時間程度の利用が限度であるため、利用者の循環はよくなった。

(2) おおぶ文化交流の杜図書館をさらに魅力ある図書館にするために

※資料6に基づき事務局説明

【意見交換】

①学校連携について

(委員) 団体貸出は学校からどのような形で依頼があるのか？

(小倉) ファックスで依頼くる。

(委員) 学校の先生方は忙しいため、もっと図書館側から、学校が受け取ったらすぐに使うことができるような提案をしていったら良いのでは？例えば、いじめ防止の本はこんな本がある、福祉関係であればこんな本があるというようなりストを作成し、それを見た学校側がすぐに購入できるようなイメージ。

また、読書週間であれば、例えばスタンプセットを図書館で作成し、学校に対してこれを使ってくださいというぐらいの対応。

(館長) 図書館司書が学校に来てもらえるとありがたいという声は聞く。

(委員) 学校としては、梅雨や猛暑の時期、熱中症アラートが出ている日は子どもたちが外で遊ぶことができないため休憩時間の長い大放課に何をするのが課題になっており、学校によっては人気アニメのDVDを流すこともあると聞いた。そんなときに図書館ボランティアが学校へ行って読書のイベントを実施すると良いと思う。少しずつお手伝いができれば良いのではないか。

(委員) 例えば、まずはどこか一つの学校と密で付き合えると良いと思う。読書に力を入れる学校が1校でもできるといい。

(委員) 私自身のこれまでの経験からすると、まず学校の図書館環境を良くするのは首長の理解が重要で、首長をどのように巻き込むかがポイントであると考えている。

②レファレンスについて

(委員) 以前、児童カウンターで知人がこんな本はないかと相談していたため、レファレンスカウンターを案内した。長年図書館を利用している方でもレファレンスカウンターを知らない場合がある。レファレンスカウンターをどのようなときに使ったら良いのか分かりづらいので、どのようなときに使うことができるのかももう少しアピールをした方が良いのでは。例えば、POPを作成して検索機械の近くに置いたり、動画で具体的な事例をあげて館内で流したり、図書館のホームページに掲載する等。

(館長) 昨年8月に「レファレンスって何？」という企画をガラスケース展示コーナーで3か月間程度展示し、図書館通信にも掲載した。

(委員) 展示の場合は、興味がある人は見るが一般の方は見ないのでは？

(委員) 最近の若い世代は Google 等で検索はしないと聞いた。インスタグラムや TikTok で調べるとのこと。例えば、インスタグラムでは、短い動画を掲載できる機能で図書館への行き方を知らせたり、一番人気のある投稿に付いているハッシュタグを全て付けて+αでさらにハッシュタグを付けたりすると効果的であると聞いた。若い世代を図書館へ呼んで、どうしたら若い世代が来てくれるのか、どうしたら図書館の情報が広まるのかと聞いてみたら良いのでは。

(委員) 図書館サポーターの皆さんに聞いてみるのも良いのでは。

(委員) 児童コーナーで探しているものを聞くのもレファレンスの一つだと思うので、それもカウントすればレファレンス件数が増えるのでは。

(委員) レファレンスをよく利用する常連の方はみえるのか？

(館長) 何人かみえる。

(委員) 例えば、よく利用している人の話を具体的なレファレンスの利用例として動画を作成し、個人情報を出さない形でPRすると良いのでは。こんなことが図書館でできるのかと伝わりやすいと思う。レファレンス件数の統計の取り方も、クイックレファレンスはたくさんあるということだが、資料1のレファレンス件数については、レファレンスとクイックレファレンスを分けて数値を出せば良いのでは。

(課長) これまで生身の人間が対応できるサービスとしてレファレンスに力を入れてきた。相談する段階であれば、例えば自分の探しているキーワードも何か分からない方については、聞き取った図書館職員がキーワードを導き出していくことが重要だと考える。

(委員) 広報おおぶで図書館の本を紹介するコーナーあるが、そこでレファレンスについて紹介する記事を入れたらよいのでは？例えば、具体例として「こんな本を探すお手伝いをしました」のような形で紹介してみてもどうか？

(委員) 広報おおぶで学習室の使い方等を発信することも良いと考える。

3. その他

(委員) 図書館運営委員会で視察に行くことができると良いと思う。おおぶ文化交流の杜図書館しか知らないなので、ぜひ検討してほしい。

- (部長) 良い考えだと思う。他の委員会でも視察は実施しており、市の公用バスを出すことも可能。日程と行先の調整が必要である。
- (委員) 視察の行先としては、新しい図書館が良いと思う。
- (館長) 県内であれば、豊橋市立まちなか図書館が一番新しい。その前であれば小牧市中央図書館。来年度は江南市に新しい図書館が開館予定。
- (委員) 安城市図書情報館も良いのでは。
- (委員) 来年度どこかで実施できると良いと思う。
- (係長) 視察について、年3回の図書館運営委員会とは別で日程を一日増やして研修という形が良いか、それとも図書館運営委員会当日の午前中に視察・午後に運営委員会を開催するのどちらが良いか？
- (委員) 視察のあとに会議となると、会議では視察の話で盛り上がってしまうのでは。
- (委員) 午前中に視察・午後に運営委員会でも良いのでは。
- (係長) 午前中に視察・午後に運営委員会の案で検討することとする。

【次回開催連絡】

第3回おおぶ文化交流の杜図書館運営委員会

日程：令和5年1月30日（月）午後1時30分から

場所：おおぶ文化交流の杜図書館サポーター室2

以上